

限られた英語力で正しく伝える！

1名分料金で
2人目無料

シンプル英文ライティング【LIVE配信】

- ◆日時：2025年5月21日（水）10:30～16:30
- ◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：一般社団法人 日本テクニカルイングリッシュ協会 理事 平野 信輔 氏

「こんなやり方でいいの？」「もっと知っておくべきことがあるのでは？」「これで本当に通じるのか？」——もやもやした気持ちを抱えながら英語を使っている技術者の方は多いようです。

納得して英文ライティングに取り組んでいただけることを目指し、技術分野での英語の運用に必要なとされる基本的な考え方を紹介します。また、英語の用法で日本人によくある誤解やその影響を解説し具体的な改善の仕方をご紹介します。英語に自信を持つための最初の一步を確実に踏み出していただけるよう、お手伝いをします。

【プログラム】

1. イントロダクション — 英文ライティングに取り組む心構え

- 「英語は日本語ではない」という当たり前を認識する
- 「適当」はやっぱり通じない

2. 技術分野でのライティングの基本 — シンプルな英語が一番通じる

-3つのC — はっきり、短く、正しく書く

- ・Clear
- ・Concise
- ・Correct

-4つの主義 — 失敗しづらい形で書き、3つのCを実現する

- ・最小限主義
- ・具体化主義
- ・動詞主義
- ・能動態主義

3. 通じる実感を持つための英文法

-動詞を丁寧に扱う① — 英語の「てにをは」を覚える

- ・その主語にその動きはできる？
- ・文型が変わると動詞の意味が変わる（他動詞・自動詞）
- ・「てにをは」を覚えれば用法が把握できる

-動詞を丁寧に扱う② — 時制で変わるニュアンスを知る

- ・「しています」の3つの顔
- ・時制の役割を知る — 単純現在/現在進行/現在完了
- 助動詞を丁寧に選ぶ - will/can/mayの本当の意味
- ・「できる」にcanが使えない？
- ・「だろう」はwillでもmayでもダメ？

4. 事例比較——情報整理がされている英語とされていない英語

5. 質疑応答

【LIVE配信セミナーとは？】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた (<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>) をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式（受講券、請求書、会場の地図）になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL (<https://zoom.us/test>) から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『英文ライティング【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送